

(様式1)



山口市

報道資料

令和4年6月2日

1 件 名	トークイベントの開催について
2 日 時	令和4年7月3日（日）10時30分～12時00分
3 場 所	山口情報芸術センタースタジオCもしくは個別配信
4 内 容	<p>「あんまりすてきだったから」出版記念トークイベントを開催いたします。</p> <p>作家くどうれいんさんの最新作となる絵本「あんまりすてきだったから」出版を記念して、くどうさんと絵本編集者の筒井大介さんの対談イベントを開催します。</p> <p>くどうさん初めての絵本製作の裏側について語っていただきます。</p> <p>詳しくはチラシを御覧ください。</p>
5 出席者	_____
6 問い合わせ	山口市立中央図書館 サービス担当 吉村 TEL 083-901-1040 FAX 083-901-1144

「あんまりすてきだったから」 出版記念トークイベント

～くどうれいんさん初めての絵本、製作のウラ話～

無料

2022 **7.3** ① 10:30～12:00 (開場 10:00)

オンライン
開催

『わたしを空腹にしないほうがいい』『氷柱の声』著者であるくどうれいんさんと、絵本編集者筒井大介さんの対談イベントを開催します。くどうさんの最新作となる絵本『あんまりすてきだったから』(ほるぶ出版)の解説や、製作過程、裏話などをお話していただきます。創作に関する質問コーナーもありますので、この機会にぜひご参加ください。



撮影・森清

作家
くどうれいんさん

1994年生まれ。岩手県盛岡市在住。
著書にエッセイ集『わたしを空腹にしないほうがいい』(BOOKNERD)、『うたうおばけ』(書肆侃侃房)、第一歌集『水中で口笛』(左右社)、中編小説『氷柱の声』(講談社)創作童話『プンスカジャム』(福音館書店)、絵本『あんまりすてきだったから』(ほるぶ出版)。



絵本編集者
筒井 大介さん

1978年大阪府生まれ。
担当作に『こどもたちはまっている』(荒井良二)、『オオカミがとぶひ』(ミロコマチコ)、『えとえとがっせん』(石黒亜矢子)、『ぼくはいしころ』(坂本千明)、『ネコツメのよる』(町田尚子)、『わたしは知らないおんなのこ』(小林エリカ)他多数。

『あんまりすてきだったから』内容紹介



作・くどうれいん
絵・みやざきひろかず

あんまりすてきだったから
歌手のうたごえがあんまりすてきだったから、こんちゃんはお手紙をかきました。こんちゃんの心のこもったお手紙をはこぶゆうびんやは、なんだかうれしくなって、くちぶえをふきました。くちぶえをきいたやまめは、なんだかうれしくなって、しぶきをあげてはねました。こんちゃんのうれしい気持ちが、ふしぎとみんなに伝わって...。すてき!と思った人にはお手紙を出しましょう。うれしい気持ちがどんどん広がる、くどうれいん初めての絵本。

配信方法 / パブリックビューイング (YCAM スタジオ C)
個別配信 (Zoom)

定員 / いずれも 100 名 (先着順)

申込み / 申込フォーム (<https://logoform.jp/f/xRMzm>)
電話 (083-901-1040)

問い合わせ / 山口市立中央図書館
083-901-1040
info@lib-yama.jp

申込みフォームはこちら→

